



まつざき真琴

県議会ニュース

日本共産党

鹿児島県議会ニュース
2011年11月20日号
対県交渉特集

発行／日本共産党鹿児島県議団 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10-1
★TEL/FAX 286-3977 E-mail kengidan@jcp-kagoshima.com
★ホームページ <http://jcp-kagoshima.com>
★ブログ『まこっちゃんのいっぺこっぺ奮闘記』 <http://matsuzakimakoto.synapse-blog.jp/>

県に123項目の要望を行い、その実施を求めました。



日本共産党県議団と地方議員団は毎年、地域の切実な要望をもちより、県に対して、実現のための交渉を行っています。全123項目の中のいくつかをご紹介します(全項目はホームページに掲載してあります)。ご意見、ご要望をお聞かせください。

川内原発について

3号機増設の同意の撤回と1・2号機の再稼働は認めず、すみやかに廃炉の計画を立てることを求めました。

県営原良団地の建て替え問題について

住民の高齢化や地域のまちづくりの観点から、建て替えは、ガーデンヒルズ松陽台ではなく、原良団地内で行うことを求めました。

子どもの医療費助成について

県の制度として窓口での無料化(現物給付)を行うことを求めると、市町村が窓口での無料化をしようとしても県がそれを認めようとしなない姿勢を改めることを求めました。

県立高校の普通教室へのクーラー設置について

現在、普通教室には、PTAなどの保護者の負担でクーラーがつけられている問題を取り上げ、公費で設置することを求めました。

国保税の引き下げについて

高すぎる国保税を引き下げるために、国保会計に対する国の負担金を元に戻し、国の交付金の増額を国に要求することを求めました。

部活動の試合等の移動のバスへの補助について

全国で、顧問の教員や保護者の運転による事故が発生していることから、大分県のように、バス代を補助する制度の創設を求めました。

政府交渉

11月25日には、国の9省庁に対して、直接県民の要望をかかげて交渉を行います。(後日、県議会ニュースで報告します)